2019年度　第31回　全道U-15フットサル選手権大会
兼 JFA 第25回全日本U-15フットサル選手権大会 北海道代表決定戦
札幌地区予選　開催要項

1. 主　　旨　日本フットサル界の将来を担うジュニアユース年代のフットサル技術の向上と健全な心身の育成を図ると共に、全道U-15フットサル選手権大会札幌ブロック予選の札幌地区代表として出場するチームを決定する。
2. 名　　称　2019年度 第31回 全道U-15フットサル選手権大会　兼　JFA 第25回全日本U-15フットサル選手権大会　北海道代表決定戦　札幌地区予選
3. 主　　催　(一社)札幌地区サッカー協会、NPO法人札幌フットサル連盟
4. 主　　管　(一社)札幌地区サッカー協会第3種委員会
5. 期　　日　2019年11月9日(土)・10日(日)
6. 会　　場　登録チームの体育館
7. 参加資格　⑴　フットサルチームの場合
    ①　(公財)日本サッカー協会(以下「JFA」とする。)に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は、「フットサル4種」年代のみとし、「フットサル3種」及びそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
    ②　前項のチームに所属する2004年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
    ③　外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
    ⑵　サッカーチームの場合
    ①　JFAに「3種」、「4種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「3種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は、「4種」年代のみとし、「3種」及びそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
    ②　前項のチームに所属する2004年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
    ③　外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
    ⑶　中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、JFAの女子加盟チーム登録選手を、移籍手続を行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
    ⑷　本地区予選以降の大会を通して、選手は、他のチームで参加しないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
    ⑸　選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

⑹　本大会フットサル登録料4,000円（フットサルチーム登録の場合は2,000円）を監督会議で納入完了すること。

8.　参加チーム及びその数　本地区予選に参加を希望するチーム。ただし、64チームを最大とする。

9.　大会形式

⑴　3～4チームリーグ×12で行うことを基本とするが、参加チーム数によっては、3～4チームリーグ×16で行う。会場数の都合で変更もあり得る。

⑵　各リーグの1位の12チームまたは16チームが札幌ブロック予選に進出することを基本とするが、会場数の都合で変更もあり得る。

⑶　リーグ戦の順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

①　当該チーム間の対戦成績
②　当該チーム間の得失点差
③　当該チーム間の総得点数
④　グループ内の総得失点差
⑤　グループ内の総得点数
⑥　PK方式（1チーム3名による3本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。）により決定する。

10.　競技規則　大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

11.　競技会規定　以下の項目については、本大会で規定する。

⑴　使用球は、フットサル用4号ボール（各チーム1個持ち寄り）とする。

⑵　交代要員の数は、9名以内とする。登録20名中14名（先発5名＋交代要員9名）まで印をつけることができるエントリー用紙は監督会議で配布される。

⑶　ベンチに入ることができる人数は12名以内(交代要員9名、役員3名以内)とする。試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

⑷　ユニフォーム

①　JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならな
②　い。フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
③　チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
④　フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がコールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用する
⑤　こと。
シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別
⑥　し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選
⑦　手固有の番号を付けること。
ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への
⑧　広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

その他、ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。

⑸ 靴
キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）なお、チーム役員にも適用する。

⑹ ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

⑺ 試合時間
24分間（前後半各12分間）のランニングタイムとする。また、ハーフタイムのインターバルは、2分間とする（前半終了から後半開始前まで）。

⑻ 競技時間内で勝者が決しない場合は引き分けとする。

⑼ タイムアウトは適用しない。

12. 懲　　罰

⑴ 本大会のブロック予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、本地区予選終了時点で未消化の出場停止処分は、ブロック予選の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

⑵ 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

⑶ 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

⑷ 前項により出場停止処分を受けたとき、本地区予選終了時点で警告の累積が1回のとき、または、本地区予選の終了のときにのみ、警告の累積は消滅する。

⑸ 本地区予選終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合（ただし、第31回全道U-15フットサル選手権大会札幌ブロック予選に出場するチームはこの大会で行うこと。）にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

⑹ その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

13. 参　加　料

参加料6,500円は、本大会フットサル登録料4,000円、札幌フットサル連盟登録料500円とともに、監督会議で納入のこと。（すべて消費税込）

14. 参 加 申 込

⑴ 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名・役員4名とする。

⑵ 参加申込は所定の参加申込書、会場調査用紙に必要事項を記入し、期日までに申込先へE-mailで送付すること。（ファイル名はチーム名とすること。）

⑶ 参加料等11,000円は、監督会議で納入すること。

⑷ 参加申込締切日　2019年10月3日（木）正午まで（厳守）

⑸ 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

⑹ 申込先　札幌市立稲穂中学校　馬場直樹　宛　naoki.baba@sapporo-c.ed.jp

15. 組　合　せ

会場チームを考慮し、監督会議で抽選のうえ決定する。複数チーム出場のチームは同リーグとならないよう考慮する。

16. 帯 同 審 判

⑴ 審判員については、帯同制による相互審判とする。4級以上の公認フットサル審判員(1名以上)の氏名・級等を参加申込書帯同審判欄に記入のこと。今秋のフットサル審判員4級新規講習受講者で登録番号不明の場合は、登録番号欄に講習受講日を明記のこと。

⑵ 帯同審判員は、役員(監督を含む)と兼ねることができる。

17. 監 督 会 議

⑴ 日　　時　：　2019年10月16日（水）　19時から
※ブロック予選監督会議と同時に開催

⑵ 会　　場 ： 札幌コンベンションセンター　小ホール
札幌市白石区東札幌6条1丁目

18. 開　会　式　⑴ 日　　時 ： 2019年10月16日（火） 監督会議終了後
※ブロック予選開会式と同時に開催

⑵ 会　　場 ： 同上

19. 表　　彰　及閉会式　行わない。

20. 負傷及び事故の責任　⑴ 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

⑵ 選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。

21. そ　の　他　⑴ マッチコーディネーションミーティング
各試合競技開始時間の60分前（ただし、第1試合は試合開始30分前）に、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員とマッチコーディネーションミーティングを行う。このミーティングにおいて、両チームのユニフォームの決定、エントリー用紙の回収、選手証の確認、諸注意事項の説明等を行う。

⑵ 選手証
各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、JFA WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンやPC等の画面に表示したものは原則として認めない。

⑶ チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに参加申込先アドレスへ電子メールにより理由及び代理出席者（参加申込書記載の役員から）氏名を届け出ること。 また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、第3種委員長大石橋(08032173198)へ電話で連絡すること。なお、監督が無断欠席の場合は、そのチームは原則試合出場を認めないものとする。

⑷ 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。

⑸ 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

⑹ 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。

⑺ 各リーグ1位のチームには、2019年11月16日(土)・17日(日)に開催される札幌ブロック予選の出場を義務づける。

以 上